



～ひかり～



6月生活目標：健康・安全に気をつけよう

令和6年6月19日 文責：校長 村松

仲間との絆を深めた6年生：思い出に残る修学旅行

6月5日（水）～7日（金）の日程で、6年生は広島・香川県方面へ修学旅行に行ってきました。お天気にも恵まれ、充実した旅行となりました。簡単に3日間の様子を写真と共にお伝えします。

【1日目】

絶好の修学旅行日和となり、家族の皆さんや先生方に見送られながら6時50分に学校を出発しました。松山港から呉港までのフェリーでは、四万十市5校連合（下田小・竹島小・蕨岡小・利岡小・大用小）小学校とも合流し、自由時間には交流も楽しんでいました。トランプをしたり会話をしたり写真を撮ったりと、それぞれが楽しんで過ごす中で、早くも「写真を撮り過ぎて、あとちょっとしか残ってない。」と困っている人もいました。

1日目のメインは宮島探索です。宮島に着くと、外国人や修学旅行生が大勢いました。干潮であったため厳島神社の赤い大きな鳥居の近くまで行き、各グループで記念写真を撮りました。ガイドさんに説明をしていただきながら参拝をした後は、お土産店街で自由行動。家族や友だちへのお土産を何にしようかと楽しそうに選んでいました。

ホテルで夕食を取った後は、お待ちかねの野球観戦。真っ赤に埋め尽くされたマツダスタジアムで、ヒットやナイスプレーに歓喜し、得点が入った時には大興奮の子ども達でした。



【2日目】

朝から平和記念公園へ行き、平和学習を行いました。原爆ドーム周辺を散策し、8時15分の平和の鐘を聞いた後、「原爆の子の像」の前で「折り鶴」を全員で歌い、昨年度全校で折った折り鶴を平和への思いを込めて供えました。



その後の広島平和記念資料館での見学や、被爆体験伝承者（野田伸枝さん）のお話を通して、戦争の悲惨さや平和の尊さを感じることができたのではないかと思います。

昼食は広島風お好み焼きを堪能し、NHK ハートプラザでは、それぞれのスタッフが自分の与えられた役割を責任をもってこなしながら番組制作にあたっていることを学びました。



【3日目】

修学旅行最終日は、子ども達が楽しみにしていた New レオマワールド。行動班に分かれて、お目当てのアトラクションへ・・・待ち時間もほとんどなく、子ども達は約4時間思いっきり時間いっぱい遊んで、たくさんの思い出を作りました。



この3日間を振り返ってみますと、学ぶ時にはしっかり学び、楽しむときには思いっきり楽しむ充実した修学旅行となりました。集団としてのルールやマナーを守ること、特に部屋の片付けや集合時刻を守ること等、自分達で考えながら行動ができていました。また、いろいろな場でTPOに応じた



あいさつができ、ガイドさんや宿泊先の方、見学先の方々から「元気いっぱいであいさつもよくできますね。」「言葉がけの優しい子どもさんたちですね。」「質問をしてくれるので、よく聞いていることが分かります。」等、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

今回の旅行で経験したこと、学んだことを今後の学校生活や自分の生き方に生かしてもらいたいと思います。

保護者の皆様には、旅行の準備や早朝からの見送り・お出迎え等、様々な面でご協力いただき、ありがとうございました。

“図書館の充実のために！” PTAにご寄付をいただきました

本校の図書館は、武田 由紀支援員が、子ども達が本に興味を持ち、本を読んだり借りたりしたくなる素敵な環境をつくってくれています。

その図書館の充実のために、今年度も岡田さん（中村大橋通）から、PTAに多額のご寄付をいただきました。6月14日（金）、図書室でPTAを代表して、藤近会長さんが受け取りました。今年度で7年目となる中村小学校の子ども達への有難い贈り物です。購入図書は「おかだ文庫」と記して、子ども達に親しまれています。

本は将来にわたって、子ども達の世界を広げ、深め、心を豊かにしてくれます。子ども達の読書活動の活性化のために、有効に活用させていただきます。

